

<日本難病看護学会誌 Vol.22 No.3 収録の原著論文の訂正箇所（再掲載）につきまして>

既刊 日本難病看護学会誌 第22巻第3号 (Vol.22 No.3) 収録の森谷利香 著 原著「多発性硬化症病者に特有の疲労に対する新たな漸進的筋弛緩法の試み」において、図表の掲載漏れがございましたので、ここに明記いたします。

【訂正箇所】

森谷利香：多発性硬化症病者に特有の疲労に対する新たな漸進的筋弛緩法の試み，日本難病看護学会誌 22(3)：245-255, 2018

上記論文の本文記述の表1、表2、表3の掲載が漏れておりましたので、ここに明記いたします。

(以下次項)

表 1 新 PMR プログラム内容

順序	パーツ	内容	指示		時間(秒)				対象とする筋肉
			緊張の指示	弛緩の指示	1回 目撃 回数	2回 目撃 回数	1回 目撃 回数	2回 目撃 回数	
1	前腕	右手(利き手)で握りこぶしを作ってください 左手(非利き手)で握りこぶしを作ってください	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	前腕
2	前腕	両こぶしを握り締める	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	前腕
3	前腕	両こぶしを握り締める	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	前腕
4	上腕	両こぶし+肘を屈曲する	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	前腕+上腕
5	肩	肩(両方)肩を耳に近づけずくめる	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	僧帽筋
6	統合①	両こぶし+肘屈曲+首をすくめる	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	前腕、上腕、僧帽筋
7	背中	肩甲骨を引き合ってください	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	背筋
8	足	つま先を上げる(背屈)	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	前脛骨筋
9	足	かかとを上げる(底屈)	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	腓腹筋、ヒラメ筋
10	足+統合①=統合②	両つま先+統合①	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	前脛骨筋、前腕、上腕、僧帽筋
11	臀部	両かかと+統合①	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	腓腹筋、ヒラメ筋、前腕、上腕、僧帽筋
12	臀部	肛門部を引き締め太ももに力を入れる	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	大臀筋、大腿四頭筋
13	臀部+腹=統合③	そのまま腹筋に力を入れる	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	腹直筋、腹横筋
14	①+②+③=統合④	これまでの動きを統合する	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	前腕、上腕、僧帽筋、
15	顔	①顔(中央部)目を固く閉じて緊張させる ②顔(顎)奥歯を噛み合わせ顎を緊張させる ③顔(唇)唇をすぼめるようにして力を入れる	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	眼輪筋
16	顔	奥歯を噛み合わせ顎を緊張させます	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	頬筋、側頭筋、咬筋
17	顔	唇をすぼめるようにして力を入れます	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	口輪筋
18	顔	眉間にしわを寄せます	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	皺眉筋 苦痛の表情
19	顔	歯をむき出す	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	笑筋
20	顔	への字の口	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	口角下脣筋
21	顔	下唇を突き出す	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	オトガイ筋
22	⑤顔の統合	顔の動きを統合する	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	眼輪筋、口輪筋
23	④+⑤=統合⑥	全身の緊張	ゆるめてください	ゆるめてください	5	7	5	30	

表 2 対象の属性

	年代	性別	EDSS	診断からの経過	疲労以外の症状	仕事
ID1	40歳代	男性	0.0	21年	下肢運動麻痺、味覚障害	常勤
ID2	20歳代	男性	1.0	3年	視力障害	非常勤
ID3	30歳代	女性	4.0	2年	運動麻痺、歩行障害、痺れ	常勤
ID4	40歳代	女性	3.5	18年	めまい、ウートロフ、記憶障害、言語障害、脱力	主婦
ID5	50歳代	女性	不明	6年	手の痛み・痺れ、脱力感、下肢の痺れ	主婦

表3 日誌の分析

	1週	2~6週	7~12週	13~18週	19~24週
コアケアゴリー	ケアゴリー	サブケアゴリー	サブケアゴリー	サブケアゴリー	サブケアゴリー
技術の習得と気づき	ケアゴリー うまくできた 問題なし	サブケアゴリー CDがある分がやや辛い スムーズにできた 実施後の違和感なし	サブケアゴリー 問題なし 慣れた 痛みが全く実施 習得出来た	サブケアゴリー 問題なし 無心で行った 実施によって体調を知る	サブケアゴリー 慣れた 問題なし 問題ない
	ケアゴリー 問題なし	ケアゴリー 習得できた	ケアゴリー 問題なし 良い運動	ケアゴリー 問題なし 無心で行った 実施によって体調を知る	ケアゴリー 習得できた 問題なし
	ケアゴリー 快の感覚	ケアゴリー 快の感覚	ケアゴリー 快の感覚	ケアゴリー 快の感覚	ケアゴリー 快の感覚
	ケアゴリー 血流の実感	ケアゴリー 血流の実感	ケアゴリー 血流の実感	ケアゴリー 血流の実感	ケアゴリー 血流の実感
	ケアゴリー 緊張と弛緩のバランスの実感	ケアゴリー 緊張と弛緩のバランスの実感	ケアゴリー 緊張と弛緩のバランスの実感	ケアゴリー 緊張と弛緩のバランスの実感	ケアゴリー 緊張と弛緩のバランスの実感
	ケアゴリー 呼吸法の効果の実感	ケアゴリー 呼吸法の効果の実感	ケアゴリー 呼吸法の効果の実感	ケアゴリー 呼吸法の効果の実感	ケアゴリー 呼吸法の効果の実感
	ケアゴリー 症状緩和	ケアゴリー 症状緩和	ケアゴリー 症状緩和	ケアゴリー 症状緩和	ケアゴリー 症状緩和
	ケアゴリー 実施に伴う症状緩和の機会	ケアゴリー 実施に伴う症状緩和の機会	ケアゴリー 実施に伴う症状緩和の機会	ケアゴリー 実施に伴う症状緩和の機会	ケアゴリー 実施に伴う症状緩和の機会
	ケアゴリー 実施中の問題	ケアゴリー 実施中の問題	ケアゴリー 実施中の問題	ケアゴリー 実施中の問題	ケアゴリー 実施中の問題
	ケアゴリー 実施後の問題	ケアゴリー 実施後の問題	ケアゴリー 実施後の問題	ケアゴリー 実施後の問題	ケアゴリー 実施後の問題
	ケアゴリー 症状を認識する機会	ケアゴリー 症状を認識する機会	ケアゴリー 症状を認識する機会	ケアゴリー 症状を認識する機会	ケアゴリー 症状を認識する機会
	ケアゴリー 時間の問題	ケアゴリー 時間の問題	ケアゴリー 時間の問題	ケアゴリー 時間の問題	ケアゴリー 時間の問題
	ケアゴリー 感じ方のばらつき	ケアゴリー 感じ方のばらつき	ケアゴリー 感じ方のばらつき	ケアゴリー 感じ方のばらつき	ケアゴリー 感じ方のばらつき
	ケアゴリー 条件設定の課題	ケアゴリー 条件設定の課題	ケアゴリー 条件設定の課題	ケアゴリー 条件設定の課題	ケアゴリー 条件設定の課題